1. 米の収穫面積
2. 麦類・雑穀の収穫面積
3. 豆類の収穫面積

1. 米の収穫面積

1969年（沖縄県は1971年）の米の収穫面積は、水稲289.9万ha、陸稲7.9万ha、合計297.8万haである。水稲の収穫農家は466万戸で、そのうち販売農家は362万戸である。

作物統計によると、1969年の稲の作付面積は327.4万haで、収穫量は水稲1380万t、陸稲21万t、合計1401万tである。なお同年の米の輸入量は5万tである。作付面積10aあたりの収穫量は、水稲435kg、陸稲203kgである。最近の数年間米の生産が過剰気味であるため、1969年以降米の生産調整が行なわれ、稲の作付面積は減少している。

世界農林業センサスによると、1960年に90.4万haあった二毛作田は、大幅に減少し、1970年に31.6万haとなった。それにともない、稲作の田のうち二毛作を行ったものの割合は、1960年の30.7%から1970年に10.5%と低下した。その原因はおもな裏作作物である麦の収益性が低下したこと、有利な兼業の就業機会が増加したことなどと考えられている。

高知県の一部および沖縄県では、水稲の2期作が行なわれている。

田の面積（米の収穫面積にほぼ等しい）のうち22.1%は専業農家、50.9%は第1種兼業農家、27.1%は第2種兼業農家が経営している。経営耕地面積にしめる田の面積の割合（水田率）は、専業農家45.2%、第1種兼業農家65.1%、第2種兼業農家66.4%である。

〔凡例と作図の要点〕

収穫面積：調査日（1970年2月1日、沖縄県は1971年10月1日）前1年間に、作物を実際に収穫した面積である。なお、作物統計による作付面積は、作物を播種または植付けし、発芽または定着した面積である。

市町村別に集計されている収穫面積を、ドット数に換算し、5万分の1地形図、20万分の1地勢図および各種の土地利用図を参照して、適宜の位置に表示した。

〔資料〕

1．農林省，1970年世界農林業センサス
2．農林省，1971年沖縄農業センサス
3．農林省，昭和44年産、47年産作物統計

2. 麦類・雑穀の収穫面積

1969年（沖縄県は1971年）の小麦の収穫面積は21.9万haであり、収穫農家は128万戸、そのうち販売農家は74万戸である。大麦・ビール麦・はだか麦の収穫面積は20.8万haである。

作物統計によれば、1969年産の小麦の収穫量は75.8万t、作付面積10aあたりの収穫量は265kgである。その他の麦類の収穫量は、大麦（6条大麦）22.0万t、ビール麦（2条大麦）31.8万t、はだか麦27.4万t、えん麦6.7万tである。最近10年間では麦の作付面積、収穫量はともに減少を続け、麦の需要の大部分は輸入に依存している。1969年の輸入量は小麦453.7万t、大麦107.2万tである。

ひえ、あわ、とうもろこし、きびなどの雑穀の収穫面積は5.7万ha、収穫農家は49.8万戸そのうち販売農家は9.7万戸である。

〔資料〕

1．農林省，1970年世界農林業センサス
2．農林省，1971年沖縄農業センサス
3．農林省，昭和44年産、昭和47年産作物統計

3. 豆類の収穫面積

1969年（沖縄県は1971年）のだいずの収穫面積は5.8万haで、収穫農家は161万戸、そのうち販売農家は22万戸である。同年のあずきの収穫面積は5.4万haで、収穫農家は132万戸、そのうち販売農家は14万戸である。その他の豆類の収穫面積は6.5万haである。

作物統計によると、1969年産の豆類の収穫量は、だいず13.6万t、あずき9.6万t、いんげんまめ10.0万t、そらまめ0.9万t、えんどう0.6万t、ささげ0.7万tとなっている。

わが国は、だいずの需要のほとんどを輸入に依存している。1969年の輸入量は259.1万tである。

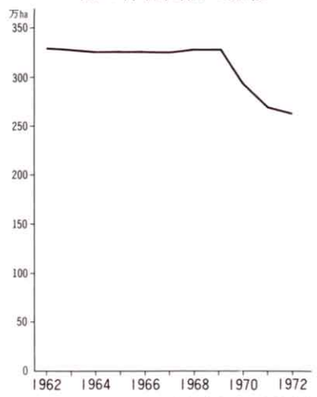
〔凡例と作図の要点〕

青さやえんどう（未成熟えんどう）、えだまめ（未成熟だいず）、および青さやいんげん（未成熟いんげん）は、統計上野菜として、らっかせいは、工芸作物として扱われている。

〔資料〕

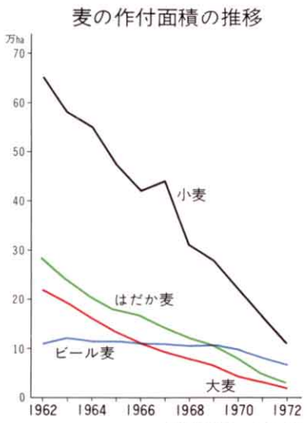
1．農林省，1970年世界農林業センサス
2．農林省，1971年沖縄農業センサス
3．農林省，昭和44年産、47年産作物統計

稲の作付面積の推移



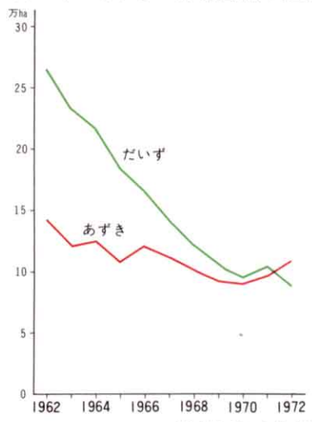
（作物統計から作成）

麦の作付面積の推移

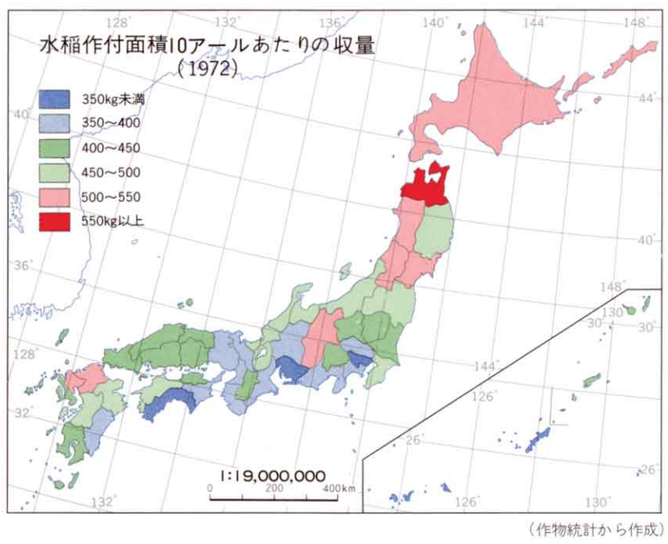


（作物統計から作成）

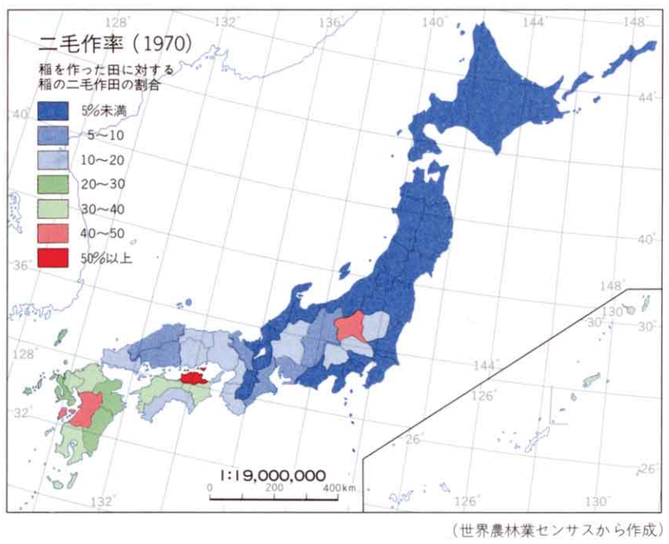
だいず・あずきの作付面積の推移



（作物統計から作成）

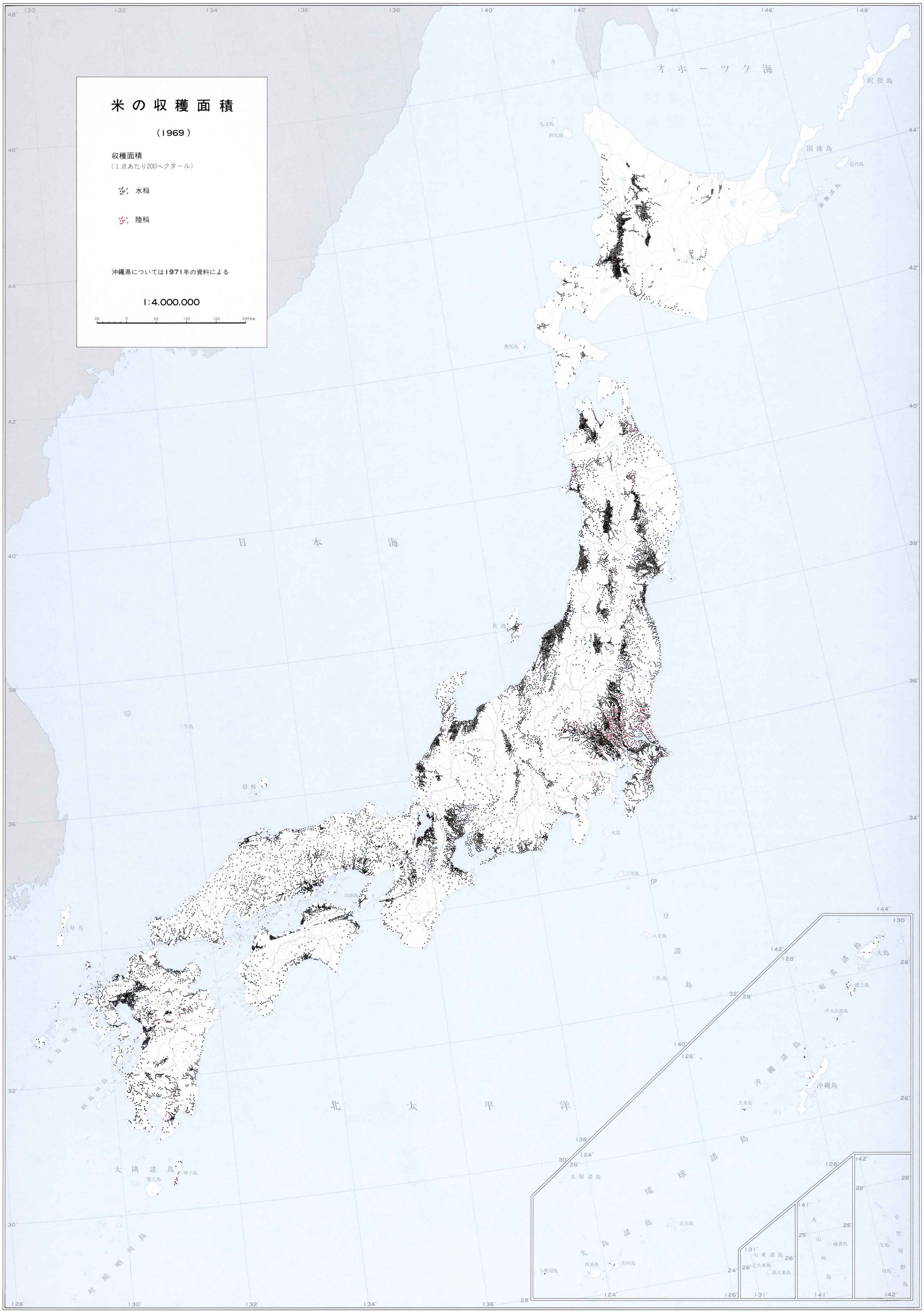


（作物統計から作成）

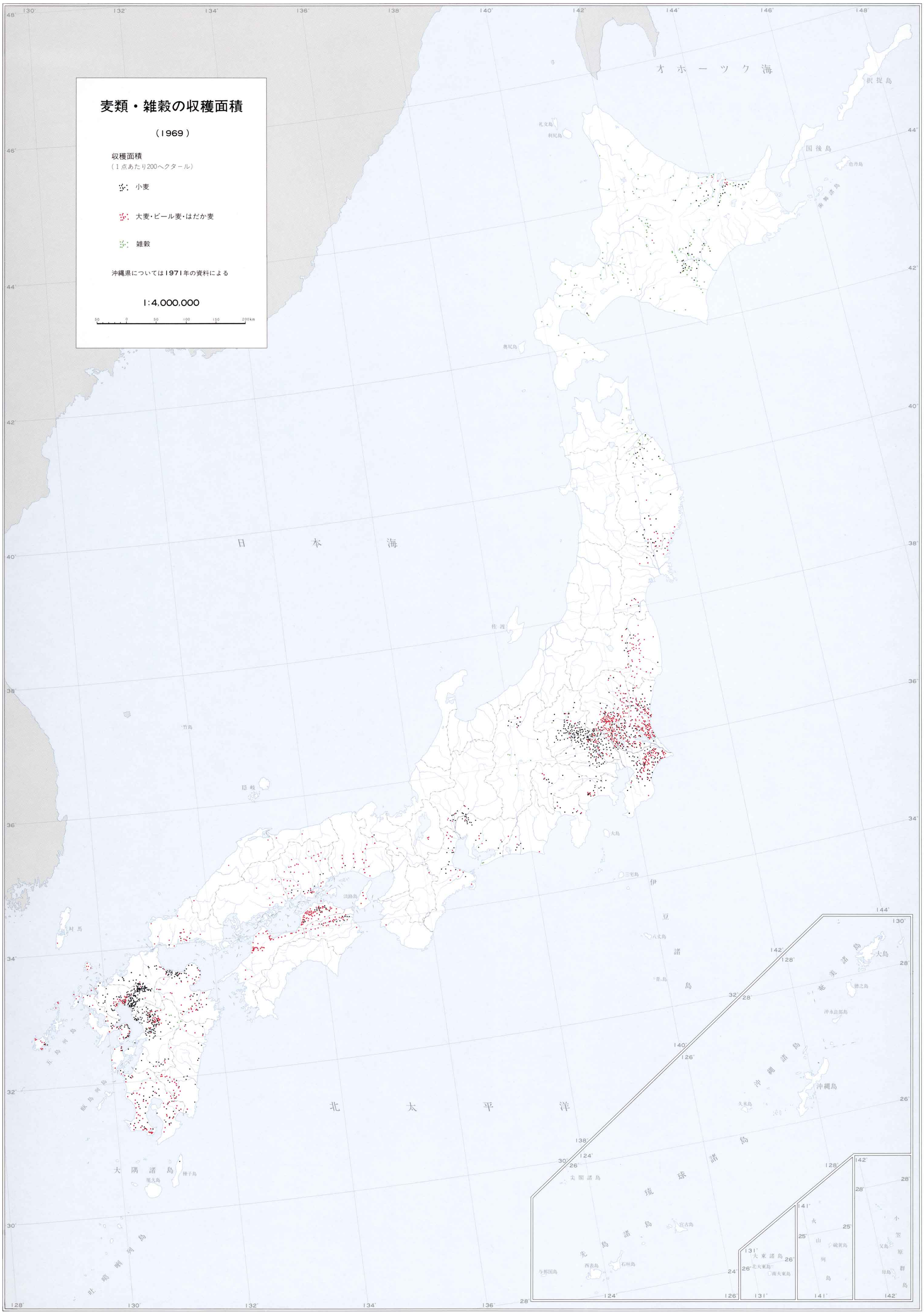


（世界農林業センサスから作成）

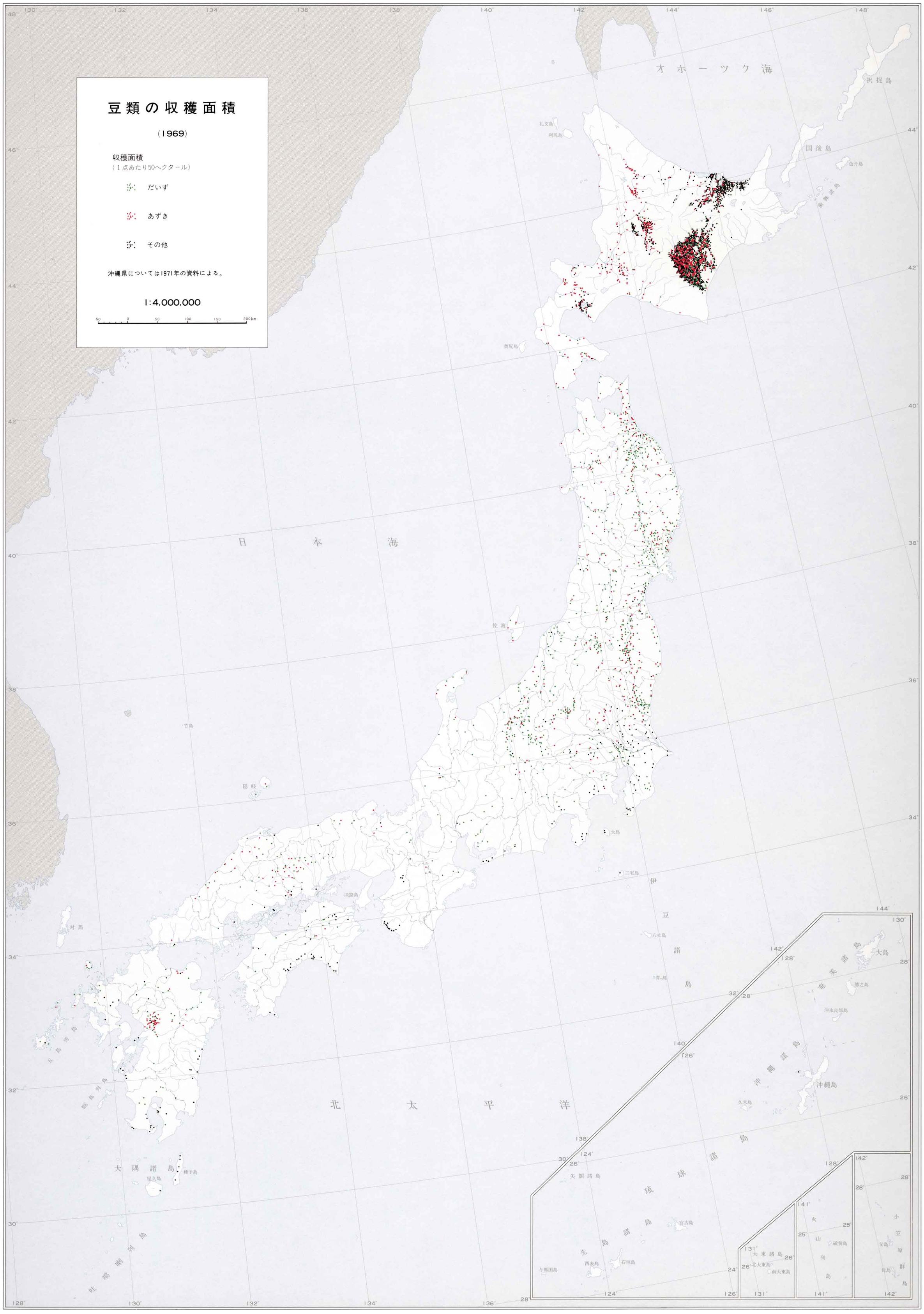
34.1


米の収穫面積
(1969)
収穫面積
(1点あたり200ヘクタール)
水稲
陸稲
沖縄県については1971年の資料による
1:4,000,000
50 0 50 100 150 200km
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡島
隠岐
竹島
淡路島
対馬
大島
三宅島
伊豆諸島
八丈島
青ヶ島
五島列島
甑島列島
大隅諸島
種子島
屋久島
吐噶喇列島
沖縄諸島
沖縄島
久米島
慶良間諸島
大東諸島
北大東島
南大東島
沖永良部島
徳之島
奄美諸島
琉球諸島
先島諸島
宮古島
石垣島
西表島
与那国島
火山列島
硫黄島
小笠原群島
父島
母島

34.2


麦類・雑穀の収穫面積
（1969）
収穫面積
（1点あたり200ヘクタール）
小麦
大麦・ビール麦・はだか麦
雑穀
沖縄県については1971年の資料による
1:4,000,000
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡
隠岐
竹島
淡路島
対馬
大島
三宅島
伊豆諸島
八丈島
青ヶ島
小笠原群島
父島
母島
硫黄島
火山列島
大東諸島
北大東島
南大東島
沖縄諸島
沖縄島
久米島
宮古島
先島諸島
与那国島
西表島
石垣島
尖閣諸島
大隅諸島
種子島
屋久島
トカラ列島
吐噶喇列島

豆類の収穫面積


豆類の収穫面積
(1969)
収穫面積
(1点あたり50ヘクタール)
だいず
あずき
その他
沖縄県については1971年の資料による。
1:4,000,000
オホーツク海
日本海
北太平洋
択捉島
国後島
色丹島
歯舞諸島
礼文島
利尻島
奥尻島
佐渡
竹島
隠岐
大島
三宅島
伊豆諸島
八丈島
青ヶ島
淡路島
対馬
五島列島
壱岐島
大隅諸島
種子島
屋久島
吐噶喇列島
小笠原群島
父島
母島
硫黄島
火山列島
大東諸島
北大東島
南大東島
沖縄諸島
沖縄島
久米島
慶伊瀬諸島
大島
徳之島
沖永良部島
琉球諸島
宮古島
先島諸島
石垣島
西表島
与那国島
尖閣諸島